

蔵の数々をミニシアターに変貌させた映画祭。 第11回 栃木・蔵の街かど映画祭

2018.5.12(土)・5.13(日)

メイン会場の栃木高校講堂をはじめ市内十数カ所にて上映・関連イベントを開催

オープニングセレモニー
2018.5.12 AM 10:00～

Jochigi Cafe

街
と
映
画
と
珈
琲
と



11th

上映作品続々決定中乞うご期待!

※諸事情により作品変更となる場合がございます。予めご了承ください。

- A FILM ABOUT COFFEE ● 台北カフェストーリー
- 愛せない息子 ● 犬養さんちの犬 ● かくや姫
- スイミー ● かえだま日曜日 ● 花の恋人たち 他

【ユニバーサル上映：日本語字幕・音声ガイド付】

- この世界の片隅に ● 普通に生きる ● あい



第4回 栃木・蔵の街かどアワード
グランプリ受賞 高山直美監督作品

●ここにいる

【栃本市ロケ作品】

- 恋とさよならとハワイ (英語字幕版)
- とちぎまちドラマ ● しもつかれガール
- 第5回 栃木・蔵の街かどアワード 最終ノミネート作品
- ndjc2017 (若手映画監督育成プロジェクト) 作品

第5回 栃木・蔵の街かどアワード授賞式

国登録有形文化財

2018.5.13(日) 15:00 開会予定

発表会場 / 栃木県立 栃木高等学校講堂 〒328-0016 栃木県栃木市入舟町12-4



栃木・蔵の街かど映画祭
アワード作品審査員
島 敏光氏
映画評論家



栃木・蔵の街かど映画祭
アワード作品審査員
大石 吾朗氏
DJ・タレント・俳優



栃木・蔵の街かど映画祭
アワード作品審査員
襟川 クロ氏
映画評論家

栃木・蔵の街かど映画祭も今年で11回目を迎え、栃木市の一大イベントとして一定のファンを獲得しています。歴史的建造物の利用促進を図ると同時に、その歴史や価値を多くの人に知ってもらうこと、地域の温かさにもふれあえるような街なか回遊型の映画祭をキーワードとしながらも、より特徴のある映画祭に変化するため、映像作家の新たな表現フィールドの提供・支援を目的とした企画“栃木・蔵の街かどアワード” (コンペティション部門) も今年で5回目となりました。

アワードノミネート作品は、5/12・5/13 栃木・蔵の街かど映画祭において各会場にて2日間にわたり上映されます。

【チケット】 大人:2日間映画見放題1,000円 / 学生・未就学児:無料

チケットのお問い合わせは、(一社) 栃木市観光協会 ☎0282-25-2356 まで

● 前売チケットはイープラスにて・開催当日は各上映会場にてお求めになれます。 イープラス

当日ボランティア募集

栃木市役所観光振興課 ☎0282-21-2373

■ 第11回 栃木・蔵の街かど映画祭 開催日 / 2018年5月12日(土)・13日(日) ■ 主催 / 栃木・蔵の街かど映画祭実行委員会 ■ 後援 / 栃木市・栃木商工会議所・一般社団法人栃木市観光協会・一般社団法人栃木青年会議所・下野新聞社・朝日新聞宇都宮支店・読売新聞宇都宮支店・毎日新聞宇都宮支店・東京新聞宇都宮支店・産経新聞宇都宮支店・栃木ケーブルテレビ ■ 特別協賛 / 東武鉄道株・栃東武宇都宮百貨店栃木市役所店
■ 協力 / 栃木市商店会連合会・小山工業高等専門学校・とちぎ蔵の街美術館・山本有三記念会・栃木の例幣使街道を考える会・レントオール小山・下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会・とちぎフィルム応援団・マロニエ医療福祉専門学校・宇都宮アート&スポーツ専門学校・栃木信用金庫・栃木おやこ劇場・とちぎえ〜そ〜支援隊・ニューシネマびだすき・とちぎ高校生蔵部・栃木ロータリークラブ・Fukuiage55・SunSunにじのわカンパニー・とちぎ古本市
■ 上映会場 / 栃木高校講堂・市役所1F市民スペース・山本有三ふるさと記念館・かな半旅館・小山高等サテライトキャンパス・シェアスペース「ほたり」

蔵の街かど映画祭

検索

Official WEB <http://kura-movie.jp>

Official twitter <https://twitter.com/kuraeiga>

Official facebook <https://www.facebook.com/kuramovie>

(お問い合わせ先) 栃木市役所観光振興課「栃木・蔵の街かど映画祭」 ☎0282-21-2373